

令和2年度（2020年度）

一般社団法人渋谷未来デザイン

事業計画書

自 令和2年（2020年）4月 1日

至 令和3年（2021年）3月31日

## 1 基本方針

一般社団法人渋谷未来デザイン（以下「FDS」という。）は、渋谷に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人など、渋谷に集う多様な人々のアイデアや才能を、領域を越えて収集し、オープンイノベーションにより社会的課題の解決策と可能性をデザインする組織として設立された。未来の「都市」の可能性と、渋谷を愛する人々が実現したい「夢」を叶えるため、その活動は渋谷で実証し、東京、日本そして世界へ展開することで、社会全体の持続的な発展へつなげていくことを目的としている。

令和2年度（2020年度）は、上記の目的を達成するため、SDGs、エシカル、MaaSなどグローバルな視点での都市の将来像を踏まえ、渋谷区基本構想で示す次の分野を切り口としたすべての人が主役となる都市をデザインする事業を行う。

また本年当初から世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスによって、私たちの社会システムの変革を余儀なくされるだけでなく、新しい日常様式についても多くの主体で検討・模索が始まっている。このような背景をいち早く事業計画に取り込み、国や都そして渋谷区の方針等と連携しながら、With/Postコロナを考慮した、渋谷の街ならではの新しい価値の創造も積極的に行っていく。

- A：子育て・教育・生涯学習
- B：福祉
- C：健康・スポーツ
- D：防災・安全・環境・エネルギー
- E：空間とコミュニティのデザイン
- F：文化・エンタテインメント分野
- G：産業振興

## 2 事業計画

上記目標をカバーするため、11分野の事業を行います。

- (1) 創造文化都市事業 (2) スマートシティ事業 (3) エリアマネジメント研究事業 (4) アーバンスポーツ事業 (5) パブリックスペース研究事業 (6) ダイバーシティ&インクルージョン事業 (7) You make Shibuya事業 (8) 都市間連携事業 (9) 情報発信事業 (10) スタートアップ支援事業 (11) 事業開拓・研究

### (1) 創造文化都市事業

創造文化都市は、「高度な国際競争力、強烈な地域性、誇りある暮らしを営む環境」が備わることで多様な規模の産業や人、尖った個性が持続的に集まり、文化や産業を生き育てる都市である。

今年度は、創造文化都市渋谷を実現するための制度設計提案・推進及び夜間経済振興のためのまちづくりの仕組みを具体化する。さらなる都市の付加価値向上のため5G時代を見据えた、音楽・アート等エンタテインメント領域を中心に最先端の技術を活用しながら、新たな文化の創出や、観光面で魅力のあるまちづくり推進を支援していく。

- 1 創造文化都市渋谷の実現に向けた計画策定（継続）
- 2 渋谷5Gエンタテインメント事業（継続）

## (2) スマートシティ事業

渋谷区、東京大学と協力し、産官学民が有する各種データを掛け合わせ、社会課題に対する新たな知見や解決策を提供する基盤として、データコンソーシアムを立ち上げる。データ収集の仕組みや付加価値のあるデータ群の活用方法、また最先端の技術を活用した新しい都市サービスの実装等を検討する。また環境面では、渋谷区が制定した環境基本計画に位置づけられているリーディングプロジェクトを推進するため、市民や事業者等と連携した取り組みを行う。

- 1 データアナリティクス事業（継続）
- 2 渋谷区環境基本計画啓発事業（継続）

## (3) エリアマネジメント研究事業

商店街や町会など地域の多様な主体が、個別に活動を展開するだけではなく、エリアとしての共有方針をもって取り組むことで、1つ1つの活動が豊かなものとなる。

そこで、各地域特性を考慮しながら、地域企業の活力を導入したエリアマネジメントの研究と具体的な支援を実施する。

- 1 ササハタハツのエリアマネジメント研究（継続）
- 2 神南1丁目エリアのエリアマネジメントの研究（継続）

## (4) アーバンスポーツ事業

渋谷区基本構想に掲げられた健康・スポーツ分野の主旨を踏まえ、ストリートスポーツ振興及びマナー向上の啓発を実施する。また都市部におけるスポーツとして、バスケットボールやランニング、eスポーツまで含めた、渋谷に集う若年層が積極的に参加できるストリートスポーツプロジェクト事業を推進する。

- 1 ストリートスポーツ“NEXT GENERATIONS”（継続）
- 2 渋谷フューチャースポーツ（新規）

#### (5) パブリックスペース研究事業

多様性（ダイバーシティ）と包摂（インクルージョン）をはぐくむ空間の実現を狙いとして公共空間ビジョンを策定し、道路や公園などの公共空間及び都市再開発により生み出される空間等を、コミュニティ強化や都市生活の活性化に向けてどのように利活用するか調査研究を行う。

また、都市におけるスポーツ・エンタメの聖地及び防災拠点としてスタジアムを作る構想について民意を醸成する。

さらに、公共空間における情報発信・屋外広告物の在り方やイベントを検討し、創造文化都市渋谷に相応しいパブリックアート研究を実施する。

- 1 SCRAMBLE STADIUM SHIBUYA（継続）
- 2 公共空間利活用研究（継続）
- 3 パブリックアート研究（新規）
- 4 都市公園等の価値向上推進事業（新規）

#### (6) ダイバーシティ&インクルージョン事業

市民共創アイデアの実現などを視野に入れアイデア募集を行い、市民共創アワードを実施するなど、市民発意・実施のプロジェクト総合支援事業を実施する。

また、ダイバーシティ&インクルージョンを推進するためのフラッグシップイベント Social Innovation Week Shibuya の企画・運営を引き続き実施する。

- 1 Social Innovation Week Shibuya（継続）
- 2 大学・学生連携（継続）
- 3 法人会員制度（継続）
- 4 次世代子育て研究（継続）

#### (7) You make Shibuya事業（名称変更）

社会課題解決、シティブランド向上及び渋谷シティプライドを醸成する渋谷区公認のスーベニア事業を展開する。また、渋谷区基本構想“それぞれの成長を、一生よろこべる街へ”の趣旨を推進するため、教育・生涯学習分野における知識の提供や興味喚起を目的とし、民間企業等とのコラボレーションから新しい渋谷での“体験コンテンツ”を作る社会実験を進める。

- 1 SHIBUKURO / LINE (継続)
- 2 渋谷体験プロジェクト (旧体験型お土産事業)

#### (8) 都市間連携事業

渋谷の発信力を活かし、強い日本を作る渋谷をハブとした都市間連携のあり方を研究し、連携する他都市ブランドと渋谷ブランド価値が共に向上する事業を展開し、国内外に発信する。また海外の先進的な事例を視察・調査し、まちのあり方を考え、今後の事業活動に活かすことを検討する。

- 1 シティブランディング事業 (継続)
- 2 先進都市視察・研究 (継続)

#### (9) 情報発信事業

FDSが有する多様なネットワークを活用した情報発信を推進していく。また渋谷区等からの受注を視野に入れ、オンデマンドで対応ができるよう体制を整備していく。

- 1 イベントプラットフォーム (新規)
- 2 公告・イベント案件 (継続)

#### (10) スタートアップ支援

渋谷区基本構想の産業振興分野の柱である「ビジネスの冒険に満ちた街へ。」の実現に向け、新たな産業分野にも目を向け、若手人材の育成のためのインキュベーションの拡充を図ることや、産官学の連携により、ビジネスマッチング等の場の整備を図ることを支援するため、渋谷の独自性を活かしたスタートアップ・エコシステム拠点形成に寄与する事業を展開する。

- 1 渋谷区版スタートアップ・エコシステム (新規)

#### (11) 新規事業

渋谷の可能性を世界に向けて発信するため、クラウドファンディングを利用したオール渋谷活性化事業や、新しい生活様式を推進するための教育事業などを展開する。

- 1 コロナ対応 (新規)
- 2 事業開拓